

上毛町文化協会作品部の紹介

能面研究会では、会員3名で、能面や神楽面の作成に取り組んでいます。一面一面、時間を掛け心を込めて作り上げた時の心地よさは何物にも変えることができません。

また、作品を自分で作ることで能についての知識を学んだり、地域で形や表情が異なる神楽面の楽しさをより一層味わうことができます。興味のある方はぜひ、入会ください。

- 練習日時及び場所
各自宅で随時活動
- 問い合わせ先
松本 二三年さん(東上) TEL 72-2328

大平能面研究会



住民ワークショップ開催

町では、目指すべき将来人口を「人口ビジョン」として設定し、その目標人口を実現するために「総合戦略」という計画書づくりを進めています。

その一環として、12月4日(金)と21日(月)に、地方創生*に関する住民ワークショップを開催しました。主に、仕事や住まい、医療、子育て、高齢者福祉、観光など、それぞれのニーズや、住民と行政が一緒にできることなどについて、意見交換を行いました。

人口ビジョン及び総合戦略は、3月に完成する予定です。その前段に、広く皆さんからのご意見を公募(=パブリックコメント)しますので、よろしくお願ひします。

※地方創生とは、人口減少と超高齢化が進行する中、国内の各地域・地方が、それぞれの特徴を活かした自立的で持続的な社会をつくり、魅力あふれる地方のあり方を構築することを指します。

●問い合わせ先 企画情報課 企画情報係 TEL 72-3111(内線121)



平成27年度上毛町人権講演会 「おとなの知らない子どもの世界」

12月6日(日)、人権週間の取り組みのひとつとして、げんきの社で上毛町人権講演会が開催されました。

講師には、作家でジャーナリストの石川結貴さんをお迎えし、「ネット世代の子どもと向き合うためには、抽象論や理想論ではなく、インターネット料金がいくらかり、誰が支払っているのかの『見える化』を実践する」などたくさんの具体例を挙げた講演をしていただきました。

また、人権ポスター・デザイン標語の入選者表彰式も行われ、ロビーでは、入選作品の展示や、人権擁護委員さんによる街頭啓発も行われました。



第28回少林寺流練心館 北部九州空手道選手権大会

11月14日(土)、大野城市総合体育館で、第28回少林寺流練心館北部九州空手道選手権大会が行われ、九州各地から参加した選手による熱戦が繰り広げられました。成績は次のとおりです。

幼児の部	敢闘賞	立川 康太
高校生組手の部	優勝	坂田 凌一
一般シニア組手の部	第3位	猪俣 貴久



スポーツの総合祭典 第2回市町村対抗 福岡駅伝結果

11月22日(日)、筑後広域公園(筑後市)で、スポーツの総合祭典第2回市町村対抗福岡駅伝が行われました。福岡県内から60チーム(市29チーム、町村31チーム)943名が参加し、健脚を競い合いました。上毛町は、総合順位46位、町村の部20位と健闘しました。

